

らんぷあんどらざニュース 公益財団法人らんぷあんどらざ L'enfant Plaza

2018年 冬号

2018年12月10日

NPO法人らんぷあんどらざ

〒212-0012 川崎市幸区中幸町3-32-7 光和ビル5F

Tel: 044-201-9086

E-mail: info@npo-lenfantplaza.com

URL: <http://www.npo-lenfantplaza.com>

発行責任者: 安藤 壽子



暖かな師走になりました。「木枯らし小僧の寒太郎」は、どこに行ってしまったのでしょうか。らんぷあんに集まる子どもたちにも、半袖姿が目立ちます。

SSTの子どもたちは、例年通り、クリスマス会を計画中。楽しそうな相談が弾みます。

子供版らんぷあんどらざセミナー

12月2日、日曜日、「子供版らんぷあんどらざセミナー」が開催されました。お子様対象のセミナーは、初めての試みです。内容は、「漢字は書かなくても覚えられる♡体を使って、声に出して、唱えるだけで覚えられる、道村式漢字学習法」。保護者・支援者対象の漢字学習セミナーは、何度か開催しましたが、その際「子ども対象にも開催してほしい」とのご要望があり、実現しました。

午前の部は「1・2年生の漢字でつまずいているお子様対象」、午後の部は「3・4年生の漢字でつまずいているお子様対象」でした。

まずは、漢字の部品になっているカタカナは? 「タ」「ロ」「イ」「ヒ」「ナ」「エ」…たくさんあります。それでは、カタカナを組み合わせると漢字を作りましょう「名」「化」「左」「右」…いろいろな組み合わせがあります。面白いですね。子ども達は興味津々。

次に、「うかんむり」。うかんむりは「ウ」なのに、最後が短くなっているのはどうして? それは、例えば、「字」と書くとき、かんむりの下に「子」が書けないから。「スペースの問題」「じゃまだから」と気づいていた子どもの発言もあり、真剣に考えている様子が伝わってきました。「きへん」も同じだね。例えば「林」と書くとき、左側に「木」を細く書いて最後のはらいを短くしないと、右側に「木」が書けないものね。なるほど…。

漢字は部品と基本漢字の組み合わせ。それから、漢字には意味がある。例えば、「列」という漢字はどうしてできたのかな? 「尻」という漢字の成り立ちは…。指導者たちも子どもと一緒に楽しく学ぶことができました。

アンケートもおおむね好評でした。来年度は、保護者向けも含め、春、夏、秋の3回程度企画したいと思います。今回参加できなかった方、継続して学びたいという方、是非ご期待ください。

冬休み英語集中講座 (12月22日(土)・23日(日)・24日(月)の3日間)

ほとんど満員の状況。ご希望があればお早めにお申し込み下さい。春休みにも企画する予定です。